

日 本 国 特 許 庁
PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT



別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日

Date of Application:

2000年 7月12日

出 願 番 号

Application Number:

特願2000-211650

出 願 人

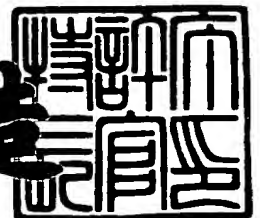
Applicant (s):

富士通株式会社

2000年12月 8日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2000-3101675

【書類名】 特許願

【整理番号】 0000764

【提出日】 平成12年 7月12日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G06F 17/60

【発明の名称】 サーバ装置およびその記録媒体

【請求項の数】 10

【発明者】

 【住所又は居所】 石川県金沢市増泉3丁目4番30号 株式会社富士通北
 陸システムズ内

 【氏名】 橋本 一郎

【発明者】

 【住所又は居所】 石川県金沢市増泉3丁目4番30号 株式会社富士通北
 陸システムズ内

 【氏名】 能澤 公司

【発明者】

 【住所又は居所】 石川県金沢市増泉3丁目4番30号 株式会社富士通北
 陸システムズ内

 【氏名】 山内 康子

【特許出願人】

 【識別番号】 000005223

 【氏名又は名称】 富士通株式会社

【代理人】

 【識別番号】 100108202

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 野澤 裕

 【電話番号】 044-754-3035

【手数料の表示】

 【予納台帳番号】 011280

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9913421

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 サーバ装置およびその記録媒体

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ネットワーク上で、店舗毎の商品の在庫情報を管理するサーバ装置において、クライアント装置から商品情報の照会依頼を受信する受信手段と、当該依頼に対する結果として、クライアントまたは顧客の識別情報に基づいて抽出した店舗における、当該商品についての店舗毎の在庫情報を、クライアント装置に送信する処理手段とを有することを特徴とするサーバ装置。

【請求項 2】

前記送信する情報には、さらに、各店舗へのアクセス情報を含む請求項 1 のサーバ装置。

【請求項 3】

前記送信する情報には、さらに、各店舗の営業日時情報を含む請求項 1 のサーバ装置。

【請求項 4】

前記処理手段は、顧客の指定した住所と近い住所を有する店舗の在庫情報を、識別可能にして送信する請求項 1 のサーバ装置。

【請求項 5】

前記処理手段は、前記店舗の在庫情報を、顧客の指定した住所に近い順にソートして送信する請求項 4 のサーバ装置。

【請求項 6】

前記処理手段は、前記店舗の在庫情報を、顧客の指定した住所に近い店舗の在庫情報に、識別子を付して送信する請求項 4 のサーバ装置。

【請求項 7】

前記送信する情報には、各店舗の在庫情報と共に、購入予約の指定が可能な画面を送信する請求項 1 のサーバ装置。

【請求項 8】

ネットワーク上で、ショッピング・カートモデルを利用可能なサーバ装置において、

クライアント装置から、ショッピング・カートの中身の表示要求を受信する受信手段と、

当該受信への応答として、カート内の商品情報毎に、複数の受取方法、複数の支払い方法を、選択可能項目として、クライアント装置に送信する処理手段とを有することを特徴とするサーバ装置。

【請求項 9】

ネットワーク上で、店舗毎の商品の在庫情報を管理するサーバ装置用のプログラムを格納したコンピュータ読み取り可能な記憶媒体において、前記プログラムは、

クライアント装置から商品情報の照会依頼を受信する受信手段と、

当該依頼に対する結果として、クライアントまたは顧客の識別情報に基づいて抽出した店舗における、当該商品についての店舗毎の在庫情報を、クライアント装置に送信する処理手段と

を有することを特徴とするコンピュータ読み取り可能な記憶媒体。

【請求項 10】

ネットワーク上で、ショッピング・カートモデルを利用可能なサーバ装置用のプログラムを格納したコンピュータ読み取り可能な記憶媒体において、前記プログラムは、

クライアント装置から、ショッピング・カートの中身の表示要求を受信する受信手段と、

当該受信への応答として、カート内の商品情報毎に、複数の受取方法、複数の支払い方法を、選択可能項目として、クライアント装置に送信する処理手段とを有することを特徴とするコンピュータ読み取り可能な記憶媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、インターネット等のネットワークを介して、商品情報を検索させ、該

当する商品の在庫情報を表示するサーバ装置およびその方法およびその方法に関する。

【 0 0 0 2 】

【従来の技術】

出願人は、先行技術として、特開平 8 - 3 2 9 1 4 3 号公報に接した。同公報に開示された内容は、次の通りである。システムは、顧客から、インターネットを介して商品（書籍、CD など）の注文を受け、顧客の指定した書店に、その商品を配送し、顧客は、当該書店で、注文した商品を受け取る。同システムは、顧客の利便性のために、ウェブ・サイト上で、商品の検索手段を提供し、検索結果として、検索した商品の在庫情報を提供する。

【 0 0 0 3 】

他の先行技術として、特開平 1 0 - 9 1 7 1 1 号公報がある。同公報に開示された技術も、同様に、インターネットを介して、ある商品についての、一店舗における在庫数を図形化して、クライアント装置に表示するものである。

【 0 0 0 4 】

しかしながら、これらの従来技術においては、表示する在庫情報は、当該商品についての一店舗（取次店舗）における在庫情報であり、当該商品についての各店舗における在庫情報ではない。

【 0 0 0 5 】

すなわち、従来の技術においては、顧客は、商品を取りに行く候補である、店舗の在庫状況を知る術がなかった。したがって、顧客は、最寄りの店舗に注文商品の在庫があるにもかかわらず、取次店に注文をしていたため、その結果、顧客は、取次店における注文から指定店舗への配送の間、当該商品の受取に、余計な、かつ無駄な時間を要していた。

【 0 0 0 6 】

また、インターネット上での買い物を効率的にするものとして、ショッピング・カート・モデルが知られている。しかしながら、従来のショッピング・カート・モデルは、カートに入れた商品全部について、一律に決済方法や受取方法が決まっていた。したがって、従来のショッピング・カート・モデルには、顧客は、

カート内の個々の商品について、異なる決済方法や受取方法を設定することができないという欠点があった。

【 0 0 0 7 】

【発明が解決しようとする課題】

本発明は、店舗毎の商品の在庫情報を提供することを目的とする。

他の目的は、顧客の住所に近い店舗の商品の在庫情報を提供することを目的とする。

他の目的は、各店舗の在庫情報を、顧客にとって便利のように加工して提供することにある。

さらに、他の目的は、ショッピング・カート内の個々の商品について、顧客が、決済方法および／または受け取り方法を指定できる、改良されたショッピング・カート・モデルを提供することにある。

【 0 0 0 8 】

【課題を解決するための手段】

本発明のサーバ装置は、ネットワーク上で、店舗毎の商品の在庫情報を管理し、クライアント装置から商品情報の照会依頼を受信する受信手段と、当該依頼に対する結果として、クライアントまたは顧客の識別情報に基づいて抽出した店舗における、当該商品についての店舗毎の在庫情報を、クライアント装置に送信する処理手段とを有する。

また、前記送信する情報には、さらに、各店舗へのアクセス情報を含むことができる。

また、前記送信する情報には、さらに、各店舗の営業日時情報を含むことができる。

また、前記処理手段は、顧客の指定した住所と近い住所を有する店舗の在庫情報を、識別可能にして送信することもできる。

また、前記処理手段は、前記店舗の在庫情報を、顧客の指定した住所に近い順にソートして送信することもできる。

さらに、前記処理手段は、前記店舗の在庫情報を、顧客の指定した住所に近い店舗の在庫情報に、識別子を付して送信することもできる。

さらに、前記送信する情報には、各店舗の在庫情報と共に、購入予約の指定が可能な画面を送信することもできる。

また、本発明のサーバ装置は、ネットワーク上で、ショッピング・カートモデルを利用可能であって、顧客が、ショッピング・カートに入れた複数の商品情報を管理する管理手段と、クライアント装置から、ショッピング・カートの中身の表示要求があった場合、カート内の商品情報毎に、複数の受取方法、複数の支払い方法を、選択可能項目として、クライアント装置に送信する処理手段とから構成することができる。

さらに、本発明を適用したプログラムは、コンピュータ読み取り可能な記憶媒体に格納して、流通させることができる。

【 0 0 0 9 】

【発明の詳細な説明】

【 0 0 1 0 】

【発明の実施の形態】

本明細書における「商品」とは、何らかの手段を用いて、運搬可能な取引対象の有体動産をいい、書籍、CD、DVD、ビデオテープ、日用雑貨等の人が持ち運べるもののほか、テレビ、ステレオ、コンピュータ、家具等の車を使って持ち運べるものものも含む。以下では、「商品」の一例として、書籍を用いる。

本明細書における「アクセス情報」とは、店舗へのアクセスするための情報をいい、具体的には、店舗の住所、電話番号、周辺地図または店舗のURLのいずれか一つまたは2以上の組み合わせから構成される。

本発明の好適な実施の形態を、図面を用いて説明する。同じ番号で参照される対象は、同一対象を示す。

以下では、インターネットの言葉を用いて、本発明を説明するが、本発明は、広くネットワーク上のサービスとして適用可能である。

図1は、システム構成図である。顧客はコンピュータ110を用いて、インターネット140に接続し、インターネット・ブラウザを用いて、種々のウェブ・サイトにアクセスする。wwwサーバ120は、インターネット上で商品を注文するウェブ・サイト（以下では、「マーチャント・ウェブ・サイト」と呼ぶことが

ある)を提供する。そのウェブ・サイトでは、顧客は、商品情報を検索し、その商品の在庫情報を得ることができる。

複数の店舗のコンピュータ130は、複数の店舗に設置され、インターネット140を介して、wwwサーバ120の在庫DB内の、商品の在庫情報を更新する。複数の店舗は、wwwサーバ120を運用する企業の支店である場合もあり(同一事業体内)、別事業体の場合の場合は、当該企業と事業を共にする一定の契約関係にある。在庫情報の更新は、リアルタイムに行ってもよく、夜間にバッチ処理を行ってもよい。

図2は、wwwサーバ120の構成を示す。送受信部210は、顧客のコンピュータ110からの依頼や、店舗のコンピュータ130からの在庫情報を受信し、処理部220による処理結果を、依頼主に送信する。

処理部220は、cgi(common gate interface)プログラムにより実装される。処理部220は、マーチャント・ウェブ・サイトで提供するHTML(Hyper Text Markup Language)で記述されたページの雛型(図3から図7参照)を提供したり、顧客の検索要求に基づき、種々のDBを用いて処理を行う。具体的な処理の内容については、後述する。

処理部220がアクセスする主なDBは、HTMLページを管理する管理DB225、顧客情報を提供する顧客DB230、商品情報を管理する商品DB240、商品DB240内の商品について各店舗の在庫情報を管理する在庫DB250、各店舗の情報を管理するDB260がある。なお、管理DB225は、図3から図7に例示されるHTMLページの雛型を管理する。

図3は、wwwサーバ120が提供する、会員登録のための画面である。登録する内容は、氏名情報320、連絡先情報330、決済情報340である。顧客は、登録ボタンをクリックすると、wwwサーバ120に送られ、wwwサーバ120は、記入内容に漏れがないかをチェックする。漏れがなければ、wwwサーバ120は、顧客に対し、発行した会員IDを通知し、会員IDと共にこれら登録内容を、顧客DB230に登録する。なお、会員IDは、クライアント装置を識別する情報(例えば、クッキー(cookie))に変更することができる。

なお、連絡先情報 3 3 0 は、自宅、勤務先、それぞれの郵便番号、住所、電話番号および「指定住所」から構成され、チェック・ボックス 3 3 5 をクリックすることにより、自宅、勤務先のいずれかを「指定住所」として選択することができる（図 3 - A では、勤務先がチェックされている）。「指定住所」とは、商品を取りに行くのに、便利な場所の住所であり、自宅の住所、勤務先の住所またはその他の住所（図示しない）を選択することができる。ここで、選択した「指定住所」は、顧客は、変更可能である。

決済情報 3 4 0 は、クレジットカード番号、銀行口座のいずれか一方または両方から構成される。決済情報 3 4 0 は、利用者が希望しない場合は、記入する必要はない。ここでも、顧客は、チェック・ボックスをクリックすることにより、「通常用いる決済方法」を指定することができる。図 3 - A では、クレジットカードによる支払いが「通常用いる決済方法」として選択されている。ここで、選択した決済方法は、図 1 2 の箇所で説明するように、顧客は、変更可能である。

図 3 - B は、商品 DB の内容を示す。商品 DB は、ISBN（商品 ID）、書籍名（商品名）、著者名、出版社、価格から構成される。商品 DB の内容は、取り扱う商品によって、管理する内容は異なる。

図 3 - C は、在庫 DB の内容を示す。在庫 DB は、各店舗毎にファイルが設けられ、ISBN（商品 ID）と在庫数を管理する。在庫 DB の更新は、運用により、リアルタイムにもでき、バッチ処理とすることもできる。

図 3 - D は、店舗 DB の内容を示す。店舗 DB は、店舗名、アクセス情報（郵便番号、住所、電話番号、店舗近辺の地図）、営業日時の情報および所在地の緯度・経度情報から構成される。

図 4 は、顧客コンピュータ 1 1 0 に表示される、書籍の検索画面 4 1 0 を示す。検索対象 4 2 0 では、商品 DB の検索する項目（著者名、書籍名、出版社）を指定する。検索項目 4 3 0 では、検索文字列を指定する。論理条件 4 4 0 では、論理条件（AND、OR）を指定する。表示件数 4 5 0 では、1 ページに表示する検索結果数を指定する。検索ボタン 4 6 0 がクリックされると、指定された条件が、wwwサーバ 1 2 0 に送られ、処理部 2 2 0 は、商品 DB 2 4 0 を検索する。図 4 では、顧客は、「著者名」が「渡辺淳一」である書籍を検索しようとして

いる。

図5は、顧客コンピュータ110に表示される、検索結果の画面を示す。図5は、図4で指定された検索条件に基づく検索結果である。書籍名の下線は、ハイパーリンクが張られていることを示す。そのURL（図示しない）は、マーチャント・ウェブ・サイトへのリンクであり、そのURLは、対応するISBN（商品ID）を含む。したがって、顧客が、ある書籍のハイパーリンクをクリックすると、詳細情報の要求として、その書籍のISBNが、wwwサーバ120に通知される。

図6は、顧客コンピュータ110に表示される、詳細情報の画面を示す。詳細情報の要求（図5）の結果として、画面は、顧客の「指定住所」に近い店舗の在庫情報を表示している。図5から図6にかけての処理は、図8を用いて後述する。顧客はチェック・ボックス610をチェックすることで、その書店にある商品を取り置き（商品の購入の予約であって、後日来店するときまで、商品を書店に保管し、来店時に商品を引き渡すこと）を指定できる。

店舗名620の下線はハイパーリンクを示し、クリックにより、店舗へのアクセス情報（例えば、店舗の周辺地図）のファイルを、インターネット・ブラウザに表示させることができる。他のアクセス情報の例としては、店舗の連絡先630（店舗の住所および／または電話番号）があり、これは、図6では、既に表示されている。これらのアクセス情報は、顧客が注文商品を、店舗に取りに行くときの助けとなる。また、図示しないが、他のアクセス情報の例としては、当該店舗の周辺地図、住所、電話番号を掲載したウェブ・サイトへのURLを採用することもできる。

また、図6の画面は、各店舗の営業日時640を含む。この営業日時情報も、顧客が注文商品を、店舗に取りに行くときの助けとなる。さらに、図6の画面は、ある商品についての各店舗における在庫数650を含む。これらの店舗の情報は、上述した店舗DB260にて管理されている。

図6の例では、店舗名でソートして、A店、B店、C店の順に表示されている。なお、運用により、図6においては、チェック・ボックス610、アクセス情報（620のハイパーリンクおよび連絡先630）、営業日時640の一または二

以上を省略することができる。ただし、少なくとも、詳細情報として、店舗名 6 2 0 と在庫数 6 5 0 は必要である。

図 7 - A は、図 6 で示した在庫情報表示の他の例を示す。この特徴的なところは、顧客の「指定住所」から近いと判断される店舗を識別可能に表示（マーク 7 1 0 を付して表示）している点である。この例では、マーク 7 1 0 の付いた店舗を指定すれば、顧客にとって受取が便利である。他の点は、図 6 の表示は同じなので、説明を省略する。

図 7 - B は、図 6、7 - A で示した在庫情報表示の他の例を示す。この特徴的なところは、顧客の「指定住所」から近いと判断される店舗を、ソートして表示している点である。この例では、最初の方に並べられている店舗を指定すれば、顧客にとって商品の受取が便利である。他の点は、図 6 の表示は同じなので、説明を省略する。

図 8 は、顧客コンピュータ 1 1 0 から商品の詳細情報の要求を受信した場合の w w w サーバ 1 2 0 の動作（図 5 から図 6、7 - A、7 - B にかけてのサーバ側の処理）を示す。

〔S 8 1 0〕処理部 2 2 0 は、送受信部 2 1 0 から、商品の詳細情報の要求を受信したかを判定する。この要求は、例えば、上述した図 5 における「書籍名」のハイパーリンクのクリックにより、発生する。当該クリックにより、顧客のインターネット・ブラウザは、当該 URL を送信する。当該 URL には、上述したように、当該商品の商品 ID を含む。

〔S 8 2 0〕処理部 2 2 0 は、クライアントの識別情報（c o o k i e）を取得する。

〔S 8 3 0〕処理部 2 2 0 は、顧客 DB 2 3 0 にアクセスし、クライアントの識別情報から、顧客の「指定住所」の情報を得る。顧客がまだ会員登録していない場合、図 3 の会員登録画面にジャンプする。

〔S 8 4 0〕処理部 2 2 0 は、店舗 DB 2 6 0 にアクセスし、当該「指定住所」の情報をを用いて、当該「指定住所」に近い店舗を抽出し、これら店舗の情報（アクセス情報 6 3 0、営業日時 6 4 0 等）を得る。その後、処理部 2 2 0 は、この抽出した店舗情報を、前記「指定住所」に最も近い店舗の情報にマーク 7 1 0 情

報を付したり、前記「指定住所」に近いと判断される順にソートする。この処理については、図9から図11を用いて後述する。

〔S850〕処理部220は、URLから抽出した商品IDを用いて、在庫DB250にアクセスし、抽出した店舗における当該商品の在庫情報を得る。

〔S860〕処理部220は、抽出した店舗情報および在庫情報を表形式に整え、それぞれに取置指定のチェック・ボックス610を付して、顧客コンピュータ110に送信する。

このようにして、顧客のコンピュータ110に、図6、図7-A、図7-Bに例示したような画面が表示される。

なお、S820の代わりに、ウェブ・サイトのトップページで、顧客の識別情報（会員IDおよびパスワード）を入力させ、顧客を識別した後で、商品の検索サービスを利用可能にしてもよい。

図9から図11は、顧客の「指定住所」の情報に基づいて、店舗の情報を抽出する方法を示す。

図9では、顧客の「指定住所」の情報として、「指定住所」の郵便番号（図3参照）を用いる。この場合、S830で抽出される「指定住所」の情報は、「指定住所」の郵便番号「100-0020」である。処理部220は、顧客の郵便番号「100-0020」と一定範囲内にある郵便番号を有する店舗を、店舗DBから抽出する。

郵便番号は、上3桁は市を、下3桁は町名を表す。したがって、上3桁が同じである2店は同一市内にあり、7桁全部が同じである2店は、同一町内にあることを示す。

したがって、抽出する一定範囲として、顧客の郵便番号と、（1）全部が一致する店舗（同一町内）、（2）上3桁が一致する店舗（同一市内）、（3）上3桁が一定範囲にある店舗（周辺）の基準を採用している。このようにして抽出された店舗は、この順番に、顧客の「指定住所」に近いことを示す。

図9の右側は、このようにして抽出された店舗の郵便番号を示している。ここで、処理部220は、上記基準（2）を満たす店舗が複数ある場合、顧客の郵便番号の下4桁と、店舗の郵便番号の下4桁の差が小さいものが、顧客の「指定住所

」に、より近いと判定している。このようにして、処理部 2 2 0 は、店舗情報の中から、近似的に、「指定住所」に近い店舗の情報を抽出することができる。

図 6 の画面を送信する場合、処理部 2 2 0 は、店舗名でソートする（S 8 4 0）。図 7 - B の画面を送信する場合、処理部 2 2 0 は、上記基準を用いて、郵便番号でソートして、送信する（図 9 右側は、この基準でソートしている）。図 7 - A の画面を送信する場合、処理部 2 2 0 は、さらにソートした結果の上位 3 つにマーク 7 1 0 を付して、送信する。

なお、ここでは、郵便番号を用いて説明したが、これを、独自のエリアコードや既存のエリアコードで代替することもできる。

図 1 0 では、顧客の「指定住所」の情報として、「指定情報」の住所の一部（市区情報）を用いる。図 1 0 は、顧客の「指定住所」の市区情報と、その近隣関係を定義したテーブルであり、サイト DB 2 3 5 に格納されている。同図によれば、川崎市の近隣地区として、横浜市 T 区、横浜市 M 区が定義されている。

この場合、処理部 2 2 0 は、顧客の「指定住所」の市区情報を抽出し、図 0 のテーブルを参照する。S 8 3 0 で抽出した「指定住所」の市区情報は、「川崎市中原区」とする。処理部 2 2 0 は、まず、店舗 DB 2 6 0 にアクセスし、店舗の住所として、「川崎市中原区」をもつ店舗を検索する。次に、処理部 2 2 0 は、図 1 0 のテーブルを参照し、「川崎市」の近隣地区として定義されている地区を検索し、「横浜市 T 区」、「横浜市 M 区」の情報を得る。このようにして、処理部 2 2 0 は、店舗情報の中から、近似的に、「指定住所」に近い店舗の情報を抽出することができる。

図 6 の画面を送信する場合、処理部 2 2 0 は、店舗名でソートする（S 8 4 0）。図 7 - B の画面を送信する場合、処理部 2 2 0 は、上記基準を用いて、データを顧客の「指定住所」に近い順にソートして、送信する。図 7 - A の画面を送信する場合、処理部 2 2 0 は、さらにソートした結果の上位 3 つにマーク 7 1 0 を付して、送信する。

図 1 1 では、顧客の「指定住所」の情報として、「指定住所」の住所の全部を、緯度・経度情報に変換した情報を用いる。処理部 2 2 0 は、顧客 DB 2 3 0 にアクセスして、顧客の「指定住所」の住所の全部を得る。処理部 2 2 0 は、指定住

所をGPS (Global Positioning System) に渡し、GPSにおいて変換された緯度・経度情報を受け取る。処理部220は、店舗DB260にアクセスし、顧客の「指定住所」の緯度・経度情報と、近い緯度・経度情報を持つ店舗を抽出する。この方法によれば、顧客の「指定住所」に近い店舗を、正確に抽出することができる。

図6の画面を送信する場合、処理部220は、店舗名でソートする(S840)。図7-Bの画面を送信する場合、処理部220は、上記基準を用いて、データを、顧客の「指定住所」に近い順にソートして、送信する。図7-Aの画面を送信する場合、処理部220は、さらにソートした結果の上位3つにマーク710を付して、送信する。

この例では、顧客は、B店を、取置店舗として指定するであろう。図6、図7-A、図7-Bに示した在庫情報の表示画面において、ボタン660がクリックされると、指定した内容(商品ID、取置指定した店舗の情報)が、ショッピング・カート・モジュールに渡される。このような処理を繰り返し、顧客は、複数の商品を、自分のショッピング・カートに入れることができる。

顧客は、自分のショッピング・カートの中身を、wwwサーバ120に要求することにより、コンピュータ110のインターネット・ブラウザに表示させることができる。

図12は、顧客のショッピング・カートの中身を示している。ここで特徴的なことは、受取方法および／または決済方法を、カート内の個々の商品毎に、顧客が指定可能または変更可能になっている点である。

「決済方法」は、既定値として、顧客が予め決済手段(図3)として、設定した方法が、設定されている。図12では、顧客は、図3において、「銀行口座」を通常用いる決済手段として、登録しているため、既定値として、「銀行口座」が設定されている。この決済方法を変更したい場合、顧客は、ドロップダウン・リスト上の「代金引換」や「クレジットカード」を選択することにより、自由に変更できる。

また、上述したように、図6で指定された取置店舗の情報も、ショッピング・カート・モジュールに渡されるから、図12では、受取方法として、「店舗とりお

き」が、取り置き店舗として、「B店」が設定されているが、個々の商品の受取方法および／または取置店舗について、変更可能である。「受取方法」の他の例には、「宅配」があり、「宅配」が選択されると、「取り置き店舗」のカラムには、顧客の「指定住所」が設定される。

図13は、ショッピング・カートの内容を表示する要求があった場合のwwwサーバ120の動作を示す。その結果、上述した図12の画面が、顧客のインターネット・ブラウザに表示される。

[S1310] 送受信部210は、顧客のコンピュータ110から、ショッピング・カートの内容の表示要求を受信すると、処理部220に、それを転送する。

[S1320] 処理部120は、顧客IDを取得する。上述したように、これは、クッキー（クライアントの識別情報）から取得してもよく、また、顧客に入力させた会員IDを用いてもよい。

[S1330] 処理部220は、顧客IDを用いて、当該顧客のショッピング・カートのデータを参照する。ショッピング・カートのデータは、少なくとも、顧客ID、商品ID、各商品IDについて、既に設定された受取方法、取置店舗および既に設定された決済方法（もしあれば）を管理している。

[S1340] 処理部220は、既に受取方法、取置店舗、決済方法がある場合、これらの項目を、選択項目のデフォルト値として設定する。この場合、この顧客は、既に、受取方法として「店舗取り置き」、取置店舗として「B店」を設定している（図6）。また、処理部220は、顧客DBを参照し、当該顧客に「通常の決済方法」として設定されている決済方法（例えば、「銀行口座」。図3参照。）を取得し、これらの項目を、選択項目のデフォルト値として設定する。

[S1350] 処理部220は、各商品IDについて、顧客が利用可能な、他の「受取方法」、「決済方法」を、選択可能項目として、設定する。上述した通り、他の「受取方法」としては「宅配」、他の「決済方法」としては「クレジット・カード」、「代金引換」がある。

[S1360] 処理部220は、これらのアイテムを、表形式に整えて、送受信部210に渡す。送受信部210は、処理結果を顧客のコンピュータ110に対して送信する。顧客のインターネット・ブラウザには、図12のような画面が表

示される。

図 1 2 の画面上で、顧客は、上述したように、カート内の商品ごとに、自由に、決済方法、受取方法を変更することができる。そして、カート内の OK ボタンがクリックされると、図 1 2 で設定した内容が、wwwサーバ 1 2 0 に送信される。

処理部 2 2 0 は、顧客 DB 2 3 0 の決済方法と、図 1 2 で設定した「決済方法」が整合するか否かを判定する。例えば、図 1 2 では、「クレジットカード」と設定しているにもかかわらず、顧客 DB 2 3 0 には、当該顧客の「クレジット・カード」情報（図 3）が設定されていない場合、処理部 2 2 0 は、不整合と判定し、顧客に、「クレジット・カード」情報を入力させるためのフォームを、コンピュータ 1 1 0 に送信する。

一方、図 1 2 では「銀行口座」と設定しており、顧客 DB 2 3 0 には、当該顧客の「銀行口座」情報（図 3）が設定されている場合、処理部 2 2 0 は、整合と判定し、受注 DB（図示しない）に、注文内容を書き込む。このようにして、注文処理は完了する。

上記の説明では、顧客のショッピング・カート内の商品データ（少なくとも、商品 ID と数量を含む）は、サーバ側で管理されているとして説明したが、クライアント側で管理することもできる。この場合、ショッピング・カートの中身の表示を要求すると、顧客コンピュータ 1 1 0 は、これらのデータを wwwサーバ 1 2 0 に送信する。処理部 2 2 0 は、商品 DB を参照して、図 1 2 のように表示するために必要な情報（例えば、商品名、価格、著者名）を取得する。

このように、顧客がカート内の商品毎に決済方法を選べると、高額の商品と少額の商品を同時に購入する場合に便利である。すなわち、顧客は、高額の商品（例えば、百科事典）についてはクレジットカードによる支払いを、少額の商品（例えば、ペーパーバック版の小説）については現金による支払いを選択することができる。

また、顧客がカート内の商品毎に受取方法を選べると、人による持ち運びが容易な商品と人による持ち運びが容易でない商品を同時に購入する場合に便利である。すなわち、人による持ち運びが便利な商品（例えば、ペーパーバック版の小説

）については、最寄り店舗への留め置きを、人による持ち運びが容易でない商品（例えば、20巻からなる百科事典）については、宅配を選択することができる。

図14は、処理部220（cgiプログラム）の流通方法を説明する図である。1410は、cgiプログラム220を格納した記憶媒体（ハードディスク）を示す。ハードディスク1410は、cgiプログラム220を格納しており、ネットワーク（インターネット140）を介して、wwwサーバ120に提供することができる。wwwサーバ120は、cgiプログラム220をダウンロードし、メモリにロードして実行することができる。実行内容は、上述した通りである。

また、cgiプログラム220は、可搬型の記憶媒体1420（CD-ROM、DVD、MOなど）に記憶することができ、可搬型の記憶媒体1420を介して、市場に流通させることができる。購入者は、記憶媒体1420をメモリにロードして、実行することができる。実行内容は、上述した通りである。

なお、wwwサーバ120は、コンピュータ110のある国とは別の国におくことができる。すなわち、wwwサーバ120は日本国内において全世界中に上記のサービスを提供することができる。したがって、この場合、米国内の居住者のコンピュータは、コンピュータ110になり得、上記のサービスを受けることができる。

また、当業者であれば、本発明は、本発明の要旨を逸脱しない範囲で、種々の変更が可能である。

【0011】

（付記1）

ネットワーク上で、店舗毎の商品の在庫情報を管理するサーバ装置において、クライアント装置から商品情報の照会依頼を受信する受信手段と、当該依頼に対する結果として、クライアントまたは顧客の識別情報に基づいて抽出した店舗における、当該商品についての店舗毎の在庫情報を、クライアント装置に送信する処理手段とを有することを特徴とするサーバ装置。

【 0 0 1 2 】

(付記 2)

前記送信する情報には、さらに、各店舗へのアクセス情報を含む付記 1 のサーバ装置。

【 0 0 1 3 】

(付記 3)

前記送信する情報には、さらに、各店舗の営業日時情報を含む付記 1 のサーバ装置。

【 0 0 1 4 】

(付記 4)

前記処理手段は、顧客の指定した住所と近い住所を有する店舗の在庫情報を、識別可能にして送信する付記 1 のサーバ装置。

【 0 0 1 5 】

(付記 5)

前記処理手段は、前記店舗の在庫情報を、顧客の指定した住所に近い順にソートして送信する付記 4 のサーバ装置。

【 0 0 1 6 】

(付記 6)

前記処理手段は、前記店舗の在庫情報を、顧客の指定した住所に近い店舗の在庫情報に、識別子を付して送信する付記 4 のサーバ装置。

【 0 0 1 7 】

(付記 7)

前記送信する情報には、各店舗の在庫情報と共に、購入予約の指定が可能な画面を送信する付記 1 のサーバ装置。

【 0 0 1 8 】

(付記 8)

ネットワーク上で、ショッピング・カートモデルを利用可能なサーバ装置において、

顧客が、ショッピング・カートに入れた複数の商品情報を管理する管理手段と、

クライアント装置から、ショッピング・カートの中身の表示要求があった場合、カート内の商品情報毎に、複数の受取方法、複数の支払い方法を、選択可能項目として、クライアント装置に送信する処理手段とを有することを特徴とするサーバ装置。

【 0 0 1 9 】

(付記 9)

ネットワーク上で、店舗毎の商品の在庫情報を管理するサーバ装置用のプログラムを格納したコンピュータ読み取り可能な記憶媒体において、前記プログラムは、

クライアント装置から商品情報の照会依頼を受信する受信手段と、当該依頼に対する結果として、クライアントまたは顧客の識別情報に基づいて抽出した店舗における、当該商品についての店舗毎の在庫情報を、クライアント装置に送信する処理手段と

を有することを特徴とするコンピュータ読み取り可能な記憶媒体。

【 0 0 2 0 】

(付記 1 0)

ネットワーク上で、ショッピング・カートモデルを利用可能なサーバ装置用のプログラムを格納したコンピュータ読み取り可能な記憶媒体において、前記プログラムは、

顧客が、ショッピング・カートに入れた複数の商品情報を管理する管理手段と、クライアント装置から、ショッピング・カートの中身の表示要求があった場合、カート内の商品情報毎に、複数の受取方法、複数の支払い方法を、選択可能項目として、クライアント装置に送信する処理手段と

を有することを特徴とするコンピュータ読み取り可能な記憶媒体。

【 0 0 2 1 】

(付記 1 1)

ネットワークを介して、サーバ装置から商品情報を検索するクライアント装置において、

商品の在庫情報を、サーバ装置に要求する要求手段と、

当該商品の店舗毎の在庫情報を、サーバ装置から受信する受信手段と、クライアント装置または顧客の識別情報に基づいて抽出した店舗における当該商品についての、各店舗毎の在庫情報を表示する表示手段とを有することを特徴とするクライアント装置。

【 0 0 2 2 】

(付記 1 2)

ネットワーク上で、ショッピング・カートモデルを利用可能な顧客のクライアント装置において、

当該顧客のショッピング・カートの中身の表示要求を行う要求手段と、当該要求への応答として、カート内の商品情報毎に、複数の受取方法、複数の支払い方法を、選択可能項目にした一覧を受信し、表示する処理手段とを有することを特徴とする顧客のクライアント装置。

【 0 0 2 3 】

【発明の効果】

以上の説明によれば、本発明は、顧客にとって、便利な、改善されたサービスを提供することができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明のシステム構成を示す。

【図 2】

マーチャント・ウェブ・サイトの構成を示す。

【図 3-A】

会員登録の画面例を示す。

【図 3-B】

商品 DB のデータ例を示す。

【図 3-C】

在庫 DB のデータ例を示す。

【図 3-D】

店舗 DB のデータ例を示す。

【図 4】

書籍の検索画面例を示す。

【図 5】

検索結果の画面例を示す。

【図 6】

在庫情報の第一の表示例を示す。

【図 7-A】

在庫情報の第二の表示例を示す。

【図 7-B】

在庫情報の第三の表示例を示す。

【図 8】

wwwサーバの動作フローを示す。

【図 9】

店舗情報の第一の抽出・処理方法を示す。

【図 10】

店舗情報の第二の抽出・処理方法を示す。

【図 11】

店舗情報の第三の抽出・処理方法を示す。

【図 12】

ショッピング・カートの中身を示す。

【図 13】

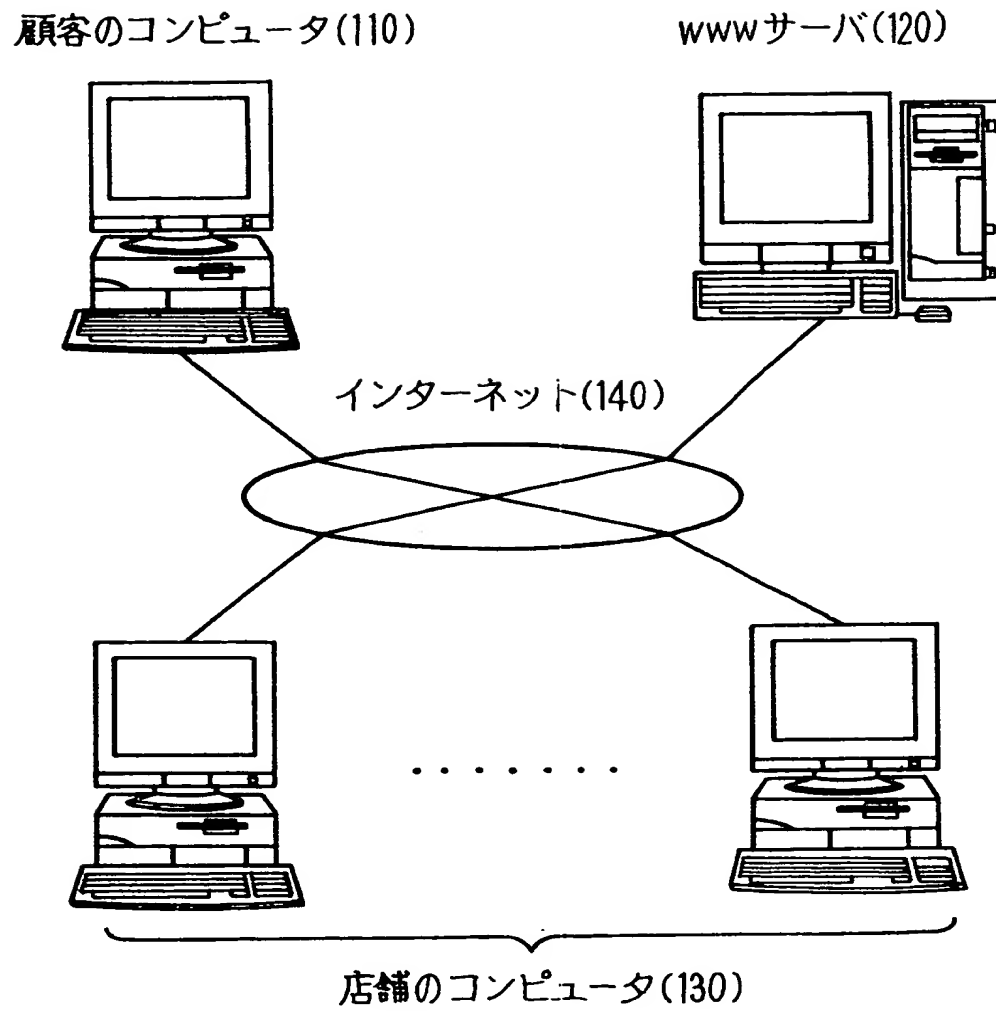
wwwサーバの動作フローを示す。

【図 14】

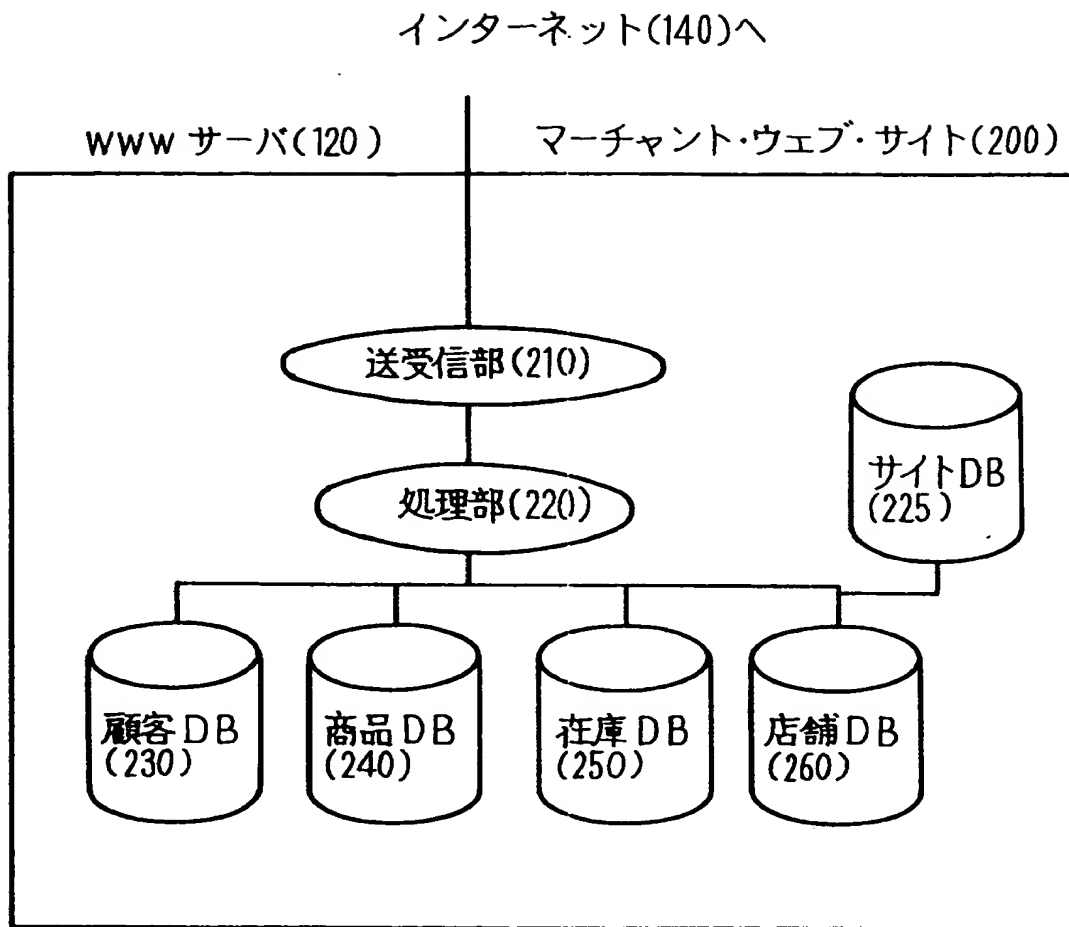
本発明を格納した記憶媒体の流通方法を示す。

【書類名】 図面

【図 1】



【図 2】



【図 3 - A】

310

会員登録画面

320 { 姓: 名:

「指定住所」として用いる方のチェックボックスをチェックしてください。

330 { 335 { ☐ 自宅:
郵便番号:
住 所:
電話番号:
☒ 勤務先
郵便番号:
住 所:
電話番号:

340 { ☒ クレジットカード番号
☐ 銀行口座:

350 { 登 録 } { キャンセル } 360

【図 3 - B】

商品 D B

ISBN	商品名	著者名	出版社	発行年月	価格
xxxx'xxxx'xxxx	失楽園 上	渡辺淳一	講談社	99 年 4 月	¥2,000
yyyy'yyyy'yyyy	特許法概説 第12版	吉藤幸朔	有斐閣	98 年 12 月	¥8,000
...

【図 3 - C】

在庫 D B

店舗 A

ISBN	在庫数
XXXX-XXXX-XXXX	10
.

店舗 B

ISBN	在庫数
ZZZZ-ZZZZ-ZZZZ	2
.

【図3-D】

店舗DB

店舗名	郵便番号	住所	電話番号	営業時間	地図情報	緯度・経度
A書店	100-0119	川崎市S区〇〇1-2-3	044-222-3333	10:00AM-9:00PM 月曜定休	bookstore_a. bmp	xx.xx xx.xx
X書店	180-0023	東京都港区〇X2-2-2	03-3333-1111	10:00AM-2:00AM 年中無休	bookstore_x. bmp	xx.xx xx.xx
...

【図 4】

書籍検索

検索条件を入力してください。

著者名 ▼	渡辺淳一	and ▼	
書籍名 ▼		and ▼	
出版社 ▼		440	

420

表示件数

430

10 ▼

450

460 検索

470 クリア

【図5】

検索結果画面

書籍名をクリックすると書籍の詳細をご覧になれます。また、そこで注文もできます。

	書籍名	著者	出版社	発行年月	本体価格
1	<u>風のように・鷺を尽くす</u>	渡辺淳一	講談社	99年4月	¥2,000
2	<u>失楽園 A LOST PARADISE</u>	渡辺淳一	講談社	99年4月	¥2,000
3	<u>失楽園 下</u>	渡辺淳一	講談社	99年4月	¥2,000
4	<u>失楽園 上</u>	渡辺淳一	講談社	99年4月	¥2,000
5	<u>風のように・不況にきく薬</u>	渡辺淳一	講談社	99年4月	¥2,000
6	<u>風のように・鷺を尽くす</u>	渡辺淳一	講談社	99年4月	¥2,000
7	<u>失楽園 A LOST PARADISE</u>	渡辺淳一	講談社	99年4月	¥2,000
8	<u>失楽園 下</u>	渡辺淳一	講談社	99年4月	¥2,000
9	<u>失楽園 上</u>	渡辺淳一	講談社	99年4月	¥2,000
10	<u>風のように・不況にきく薬</u>	渡辺淳一	講談社	99年4月	¥2,000

【図6】

在庫情報の画面

以下の店舗での受取を希望される場合は、希望する店舗の「取置指定」をチェックしてください。

書籍名 XXXXX

取置指定	店舗名 (620)	アクセス先(630)	営業日時(640)	在庫数 (650)
<input type="checkbox"/>	A書店	川崎市S区〇〇 1-2-3 Phone: 044-222-3333	10:00AM-9:00PM 月曜定休	5
<input type="checkbox"/>	B書店	川崎市X区X〇 3-2-1 Phone: 044-111-1111	10:00AM-10:00PM 年中無休	10
<input type="checkbox"/>	C書店	横浜市T区XX 5-2-1 Phone: 045-222-2222	9:00AM-8:00PM 火曜定休	0
<input type="checkbox"/>	D書店	川崎市Z区△〇 3-5-4 Phone: 044-333-1111	9:30AM-8:30PM 水曜定休	3
<input type="checkbox"/>	E書店	川崎市Y区〇X 2-5-14 Phone: 044-111-1212	9:00AM-9:00PM 毎月第一水曜定休	20

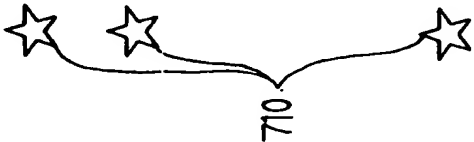
610

【図 7 - A】

在庫表示の変形例（識別表示）

書籍名：XXXXXXXX

取置 指定	店舗名	連絡先	営業時間	在庫
<input type="checkbox"/>	A 書店	川崎市 S 区 O O 1-2-3 Phone: 044-222-3333	10:00AM・9:00PM 月曜定休	5
<input type="checkbox"/>	B 書店	川崎市 X 区 X O 3-2-1 Phone: 044-111-1111	10:00AM・10:00PM 年中無休	10
<input type="checkbox"/>	C 書店	横浜市 T 区 X X 5-2-1 Phone: 045-222-2222	9:00AM・8:00PM 火曜定休	0
<input type="checkbox"/>	D 書店	川崎市 Z 区 Δ O 3-5-4 Phone: 044-333-1111	9:30AM・8:30PM 水曜定休	3
<input type="checkbox"/>	E 書店	川崎市 Y 区 O X 2-5-14 Phone: 044-111-1212	9:00AM・9:00PM 毎月第一水曜定休	20



【図7-B】

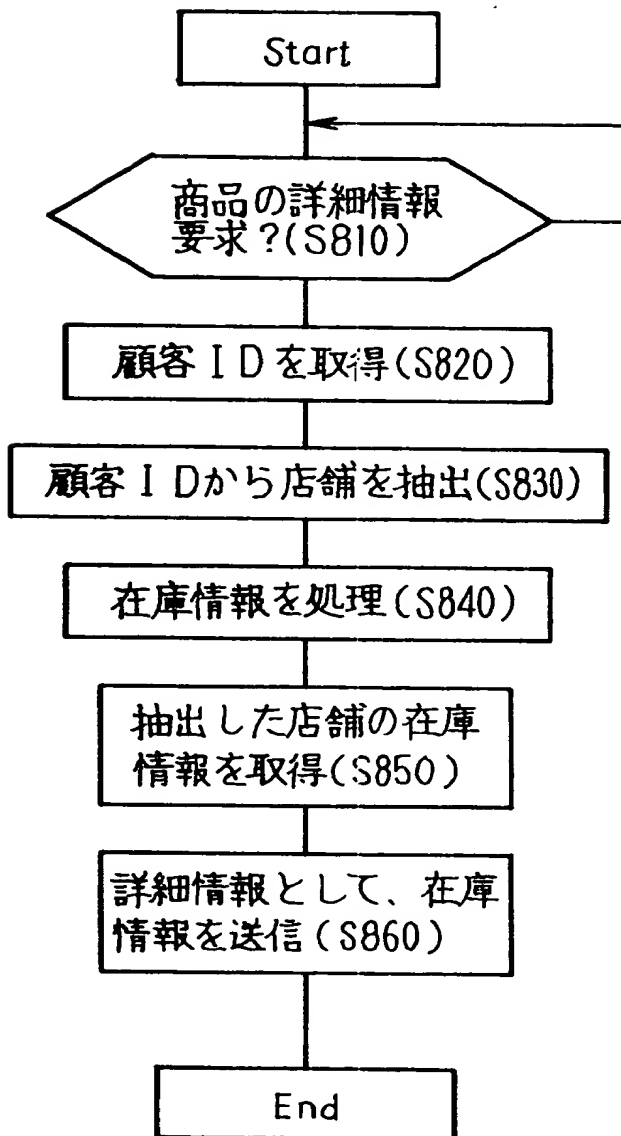
在庫表示の変形例(ソート)

書籍名 XXXXXXXX

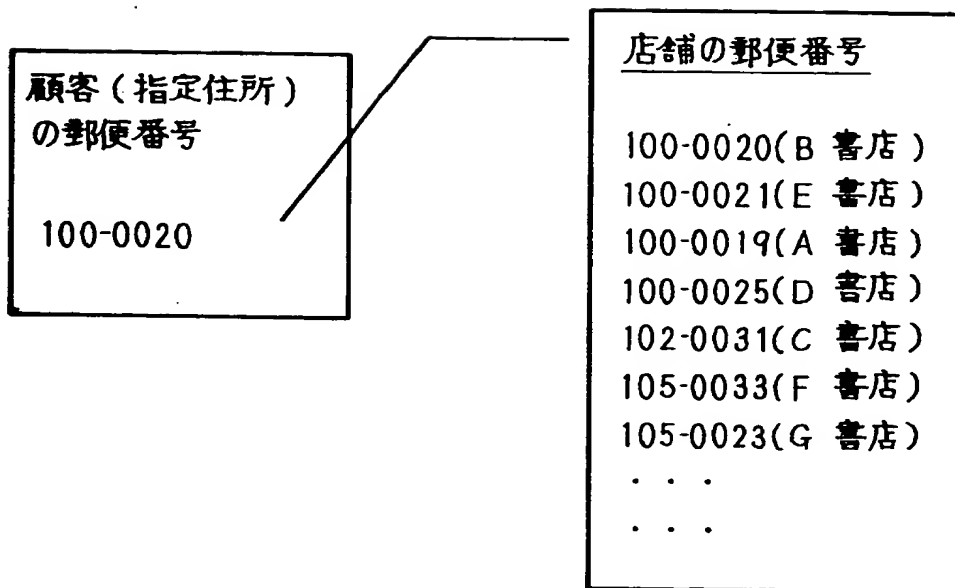
取 指 定	店 舗 名	連 絡 先	営 業 時 間	在 庫
<input type="checkbox"/>	B書店	川崎市X区XO 3-2-1 Phone:044-111-1111	10:00AM-10:00PM 年中無休	10
<input type="checkbox"/>	E書店	川崎市Y区OX 2-5-14 Phone:044-111-1212	9:00AM-9:00PM 毎月第一水曜定休	20
<input type="checkbox"/>	A書店	川崎市S区OO 1-2-3 Phone:044-222-3333	10:00AM-9:00PM 月曜定休	5
<input type="checkbox"/>	D書店	川崎市Z区△O 3-5-4 Phone:044-333-1111	9:30AM-8:30PM 水曜定休	3
<input type="checkbox"/>	C書店	横浜市T区XX 5-2-1 Phone:045-222-2222	9:00AM-8:00PM 火曜定休	0

【図 8】

WWWサーバの動作フロー



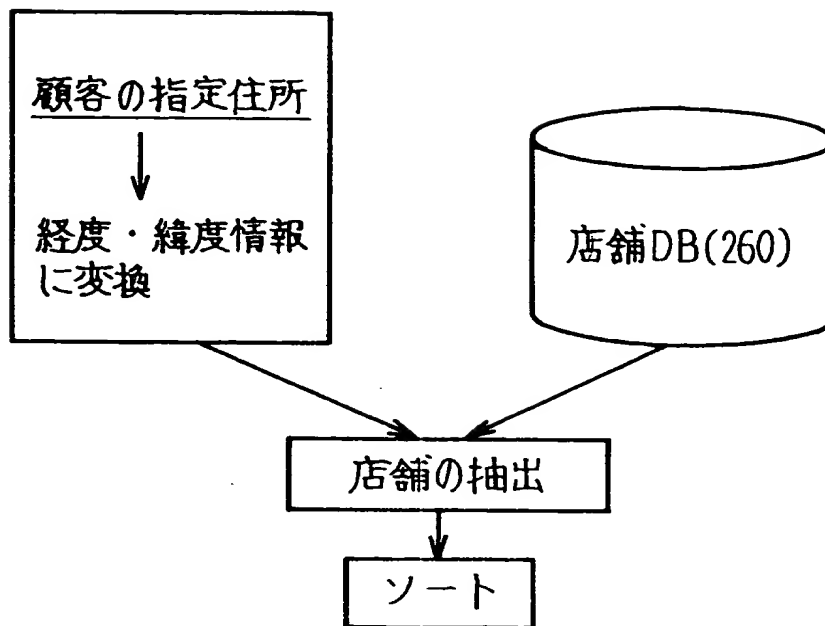
【図 9】



【図 1 0】

市	近隣地区	近隣地区	近隣地区
川崎市	横浜市 T 区	横浜市 M 区	
横浜市	川崎市 Z 区	川崎市 Y 区	川崎市 S 区
...			

【図 1 1】

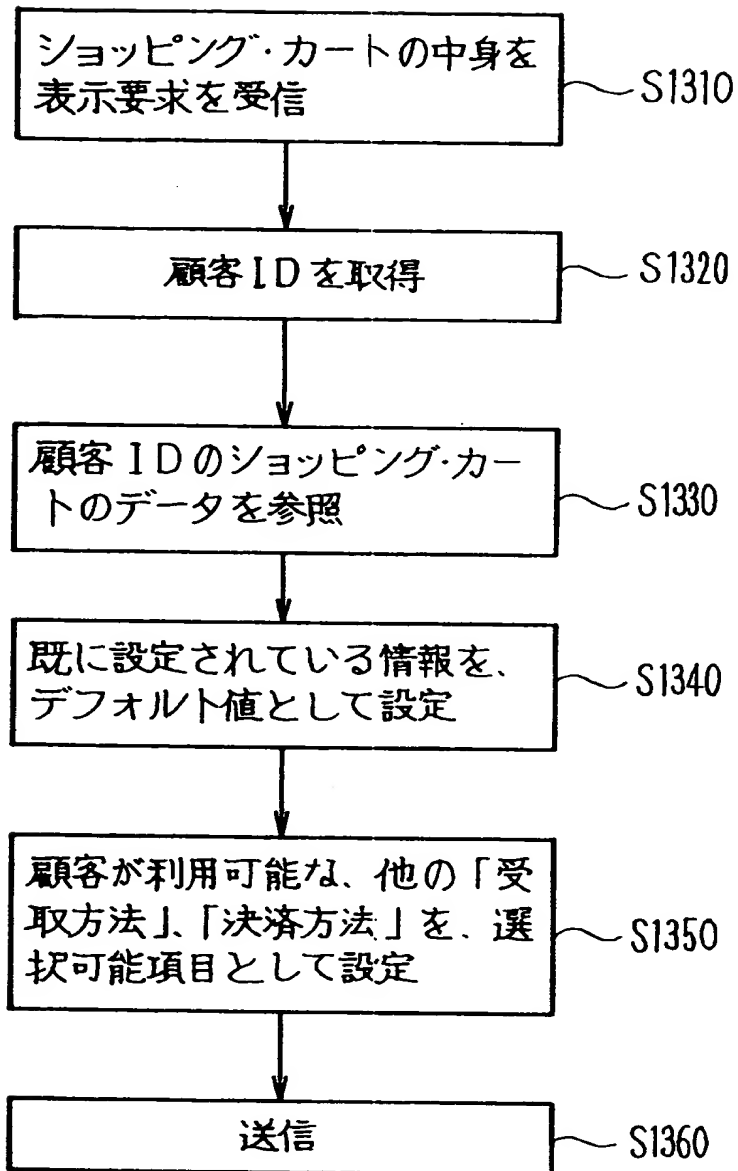


【図12】

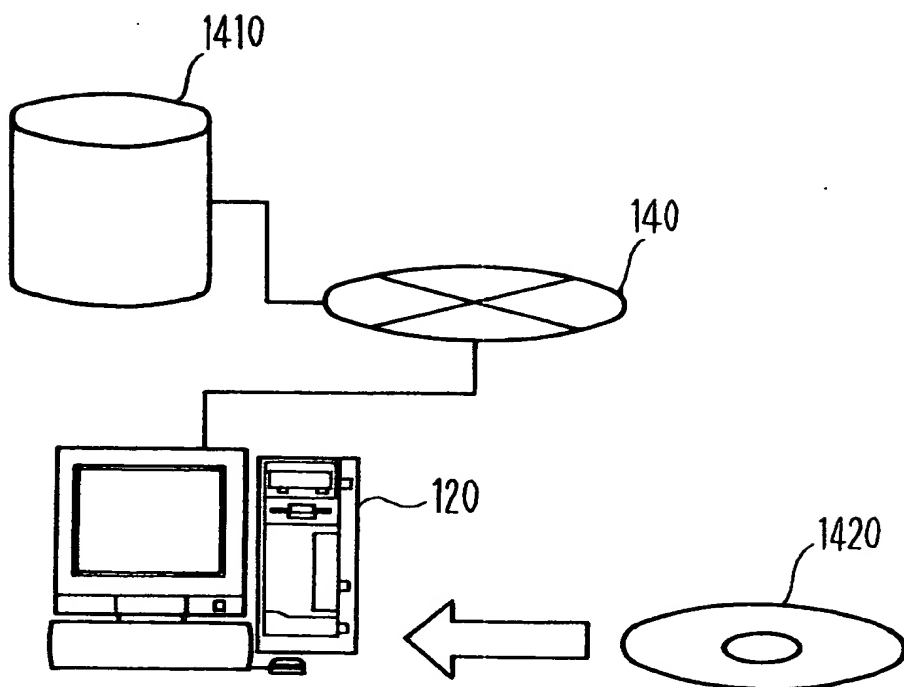
ショッピング・カートの中身

かごに入っている本の一覧です					再計算	OK	戻る
<div>#注文しない本はチェックをはずしてください。 #冊数の修正もできます。 #修正が終了したら、「再計算」ボタンを押して下さい。合計金額が再計算されます。 #注文文が決定したら、「OK」ボタンを押して下さい。 #一覧画面に戻る場合は「戻る」を押して下さい。</div>							
書籍情報							
<input checked="" type="checkbox"/>	失楽園 上 渡辺淳一 講談社	店舗とりおき▽	本店▽	決済方法 銀行引落し▽	単価 ¥1,904	冊 1	金額 ¥1,904
<input checked="" type="checkbox"/>	失楽園 下 渡辺淳一 講談社	店舗とりおき▽	本店▽	銀行引落し 郵便振替引落し クレジット	¥1,904	2	¥3,808
					消費税		¥288
					宅配料		¥350
					代引き手数料		¥300
合計						3	¥6,350

【図 1 3】



【図 1 4】



【書類名】 要約書

【要約】

【目的】 本発明は、ネットワーク上で、店舗毎の商品を管理するサーバ装置に関し、顧客の住所に近い店舗について、店舗毎の商品の在庫情報を提供することを目的とする。

【構成】 本発明のサーバ装置は、ネットワーク上で、店舗毎の商品の在庫情報を管理し、クライアント装置から商品情報の照会依頼を受信する受信手段と、当該依頼に対する結果として、クライアントまたは顧客の識別情報に基づいて抽出した店舗における、当該商品についての店舗毎の在庫情報を、クライアント装置に送信する処理手段とから構成する。

【選択図】 図 7 B

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [0 0 0 0 0 5 2 2 3]

1. 変更年月日 1 9 9 6 年 3 月 2 6 日

[変更理由] 住所変更

住 所 神奈川県川崎市中原区上小田中 4 丁目 1 番 1 号
氏 名 富士通株式会社

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☐ FADED TEXT OR DRAWING
- ☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.